

げすいどうめいろ(こたえ)

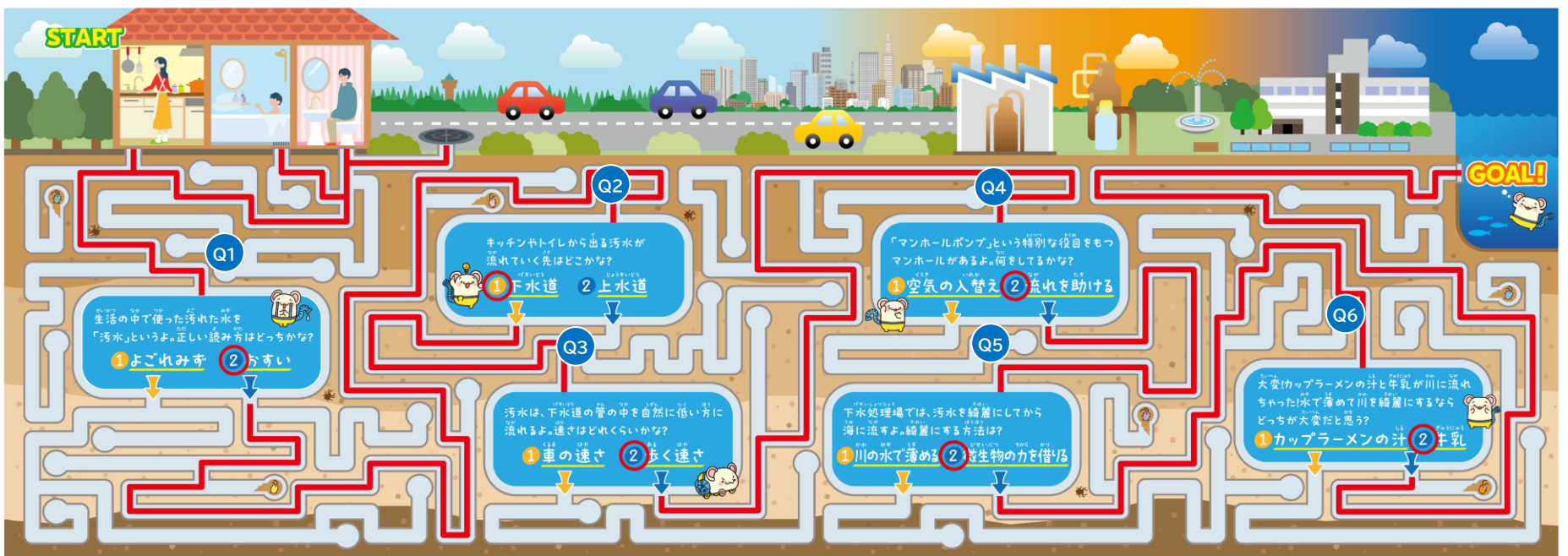
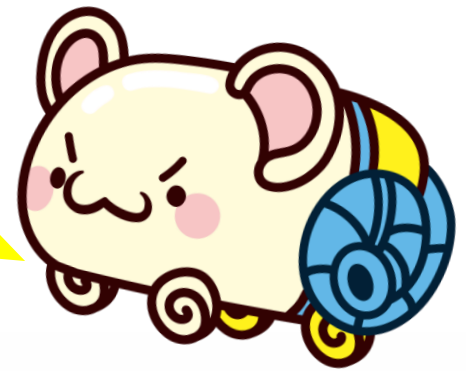


迷路のカタチに注目(ちゅうもく)!!

めいろは神奈川県のカタチだよ。
スタートは相模原市。
ゴールは茅ヶ崎市(ちがさきし)の海だよ。

茅ヶ崎市(ちがさきし)には
「水再生センター」があるから、
そこで汚水(おすい)をキレイにして
海に流しているよ。

相模原市と茅ヶ崎市は
神奈川県の中で
はんたい側にあるよね。
距離(きょり)が長いから、
汚水をキレイにするには
時間がかかるんだ。
水は大切に使ってね。



こたえを解説(かいせつ)するよ

- Q1 「汚水」は「おすい」と読むよ。
雨の水のことは「雨水(うすい)」というよ。
汚水と雨水を合わせて「下水」と呼ぶんだ。
- Q2 汚水は、下水道になされるよ。
ちなみに「上水道」は、飲める水の通り道で、
家のじゃぐちにつながっているよ。
- Q3 流れが速すぎると下水道管(かん)が痛むよ。
でもおそすぎると下水道管がつまるんだ。
歩く速さがちょうどいいんだね。
- Q4 汚水は、坂道(さかみち)をころがる
ボールのようにしずんの力で
下へ向かって流れているよ。
でも、もともと低い場所では、
下へ流れない場合もあるから困るんだ。
そんな時はマンホールポンプの出番！
マンホールの中にあるポンプで汚水を
くみあげて流れを助けるよ。
- Q5 下水処理場(げすいしよりじょう)では、
微生物(びせいぶつ)が、水の中のよごれ
を食べて、汚水をキレイにするんだよ。
- Q6 川に牛乳が流れてしまった場合、
魚がすめるくらいキレイにするためには、
ペットボトル(1リットル)が25,300本くらい
必要だよ。
「①カップラーメンの汁」の場合は1,800本
くらい必要だよ。
牛乳のほうが14倍も水が必要なんだ。

中にポンプ
があるよ

